

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.5

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪3F
事務局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町口イヤルハイツ405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会長 金子 勝信
会長ノミニー 佐井 義昌
副会長 岡本 慎一
幹事 尾崎 元
会報委員長 尾崎 元

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018~2019 年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン

第 2094 回例会 平成 30 年 8 月 6 日（月曜日）第 5 号

本日の例会 8月6日（月） 第1例会

- 夜例会
 - ソング 『町に灯を』
 - バズセッション
『災害等、被災地に対する支援について』
 - 本日の献立 中国料理
- ※8月13日・8月20日は休会になります。

次回の例会 8月27日（月） 第2例会

- 卓話 『未定』
担当：藤原 英夫会員

前回の例会 7月30日（月） 第4例会

- ゲスト 藤原会員のご友人 西野 聰様
- ビジター 大阪中之島RC 下岡陽一郎様
- 青少年交換 大阪難波RC 白野 陽一様

● 青少年交換 岩橋 映美さん

会長挨拶 金子 勝信 会長

皆様、こんにちは。

本日が7月最後の例会となりました。本年度が始まって1ヶ月が経ちました。

今月は、西日本豪雨によって、各地で甚大な被害が発生しました。当クラブでは災害復興支援基金の積立金を取り崩し、支援方法を含めて検討したいと思っております。後ほど、臨時の理事会を開催し、理事の皆さんとご相談させて頂きたいと考えておりますので、宜しくお願ひいたします。

先週の金曜日は、IM会長幹事会がありました。

IM4組が14クラブに増えてはじめての会長幹事会であり、にぎやかな会長幹事会となりました。

その中で、12月7・8日の地区大会の案内がホストクラブの大阪南RCより、来年3月9日のロータリーデイの案内が大阪なにわRCよりございました。

地区大会では奉仕活動の活性化を目的として、協力団体の活動内容を含めた紹介を行う予定であり、これを「友愛の広場」と称して、20ブース程度の展示を予定しているそうです。各クラブから協力団体の紹介を募っているとのことで、当クラブとしては、奉仕活動を行う上でお世話になっております岩橋さんの日本国際飢餓対策機構を紹介させて頂きたいと思っております。

そして、本日は、青少年交換派遣候補生である岩橋会員の息女の映美さんにお越し頂いております。後ほど留学への決意や抱負を述べて頂きます。私も2年前に、息子を留学させていただいた際に、こうして例会で同じような境遇を味わって大変緊張したことを覚えております。映美さんのお話の際はあまりプレッシャーをかけずに暖かく見守って頂きます様お願い申し上げます。

幹事報告

尾崎 元幹事

1. 本日、例会終了後に3階、ホワイエにて臨時理事会を開催いたします。理事役員の皆様には宜しくお願い致します。
2. 次週8月6日は今期より始まります月1回の夜例会です。
午後6時から開催されますので、よろしくお願いします。
当日は今年度第1回バズセッションを行う予

定で、内容についてはこの後新年度方針のなかで藤原会員より説明していただきます。

出席報告

中村 委員

本日の会員数	18名
本日の出席者数	16名
本日の出席規定適用免除会員	8名
本日の出席率	100.00%
7月2日の修正出席率	94.12%

ニコニコ箱報告

副SAA 伊藤 雄一

金子会長	映美さん アメリカ留学おめでとうございます。
岩橋幹事	青少年交換プログラムで娘の映美を派遣します。宜しくお願ひ致します。
岩橋会員	直前会長幹事慰労、ありがとうございました。
佐藤会員	本年度、米山奨学委員会を宜しくお願ひします。金子会長とともに頑張りましょう。
百済会員	酷暑ですね。体に気をつけて下さい。
浅野会員	会員数の少ない中、皆様方の協力と支援の力を強化して頑張って行きましょう。
岩橋会員	今回変則な台風で皆様、被害は無かつたですか？
小川会員	今年度の親睦活動の皆様の御参加宜しくお願ひ致します。
佐井会員	鹿港ロータリークラブとの交流を強化しよう。

S A A

委員長 岩橋竜介

ロータリーの活動の基本は例会にあります。その例会が、規則正しく行われ、かつ有意義で親睦を深めるものとなるために、会場監督として、3つの点を念頭において取り組んでいく所存です。

- ① 開始、終了時間を守ること。
- ② 例会の進行が、規律正しく厳肅に行われる部分と、楽しく和やかに進められる部分を共存させる。
- ③ 座席は例年通り指定して、より多くの会員と交流できるようにする。

青少年活動委員会

委員長 岩橋竜介

2015-16年度に青少年交換プログラムに、当クラブから金子会員のご子息をR I D7040地区のアメリカ側にあるプラツツバーグRCへ派遣し、当クラブはカナダ側のオタワRCより高校生を受け入れました。R I や R I D2660 地区でも青少年交換プログラムには力を入れており、当クラブにもお勧めがありました。そこで、2018-19年度は当クラブより、高校生の岩橋映美をR I D7040 地区

のアメリカ側のキャントンRCに派遣することになりました。

また、インバウンドの学生として、カナダ側のキングストンRCより高校1年生の男子学生であるゲイブ・バローズ君を8月から1年間ホストすることになりました。ゲイブ君が来日してからは、可能な限り月1回の例会出席や、親睦活動に参加してもらい、当クラブの青少年奉仕活動を活発に行いたいと考えています。ホストファミリーとしてご奉仕いただく家庭も必要ですし、時には会員のお宅での夕食や、会社でのイベントなどにも呼んでいただき、ゲイブ君が日本での滞在を通して、日本の文化や習慣をしっかりと学び、会社訪問などを通して社会の様子を学ぶ機会にしていただきたいと願っていますので、何卒ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



ロータリー財団委員会

委員長 鈴木勝俊

次年度のロータリー財団委員会は例年通りボリューム寄付金 50 ドルと年次寄付金 200 ドルを予定しています。また恒久基金（ベネファクター）も 1 名以上となっています。皆様の財団寄付金につきましてはロータリーのホームページからマイページに入っています。当クラブの寄付金明細がご確認できます。当クラブのベネファクターは 8 名で、そのうち数名の方が二回以上されています。本年度もご協力の程よろしくお願ひします。

会計

委員長 中村徹

2017-2018 の決算報告ですが、会費収入につきまして上期で会員 2 名減少したため、会費収入が当初予算より 495,000 円減少しました。支出につきましても引っ越しに伴う事務所備品の保管料、年度途中にパソコンを購入したため支出が嵩みましたが、クラブ協議会、理事会の会議室変更や、親睦活動から余剰金を捻出することができましたので、最終の一般会計収支はマイナス 326,609 円となりました。

その結果一般会計残高は 1,185,113 円、積立金のうち特別準備金が 4,843,443 円、クラブ災害復興基金が 800,000 円、預金残高合計は 6,998,599 円と前年度より 443,396 円増加しています。単年度収支は厳しい状況ですが、当クラブの財政基盤は安定しています。

2018-2019 の予算につきましては、会員数が 18 名となりましたので、前年度に比べさらに会費収入が減少しました。

主な支出項目につきましては、国際奉仕シープケアの学校給食支援事業に 50 万円（うち 20 万円は繰越金）、社会奉仕では公徳学園の子供たちをひらかたパークにご招待する事業に 44 万円（うち地区補助金 22 万円）、青少年奉仕では、交換留学生の受け入れに 80 万円（うち地区補助金 40 万円）、東輪会のホストクラブのためクラブ側の負担金に 20 万円を計上しています。

クラブ研修委員会

委員長 藤原英夫

会員の減少により、広く大きく研修活動を行う事は難しい状況ですが、今期としては

- (1) ロータリーのあり方、考え方について基本的な事を地区よりの資料に従い再度、説明、理解を勉強致します。
- (2) 当クラブの必須課題であります会員増強に

ついて窓口を広める為、色々の方法論を考えるため、幹事と連携をとり、卓話の時間を種々の問題に対するバズセッションを行ない志気が高まる様、務めています。

今年度も研修委員長を務めさせて頂きます。地区からの情報を受けクラブに反映させると共に、2か月に 1 回バズセッションを行ない会の運営に役立てていきたいと考えております。

国際奉仕委員会

委員長 浅野光男

今年度も 5 期継続奉仕事業、（今期で 3 期目）ケニア・ナイロビのシープケア学校への大型バス購入の資金支援を継続して実行致します。

大型バスを使った運営利益を得る事により、独自で学校運営に役立つ事を願い、我々が目指す奉仕のみに頼る事無く自立して行くことを支援する国際奉仕と致したいと考えます。会員数の少ない中、単年度計画のみで終わらず、継続しての奉仕活動が出来る事に感謝申し上げます。

出席委員会

委員長 中村徹

「例会への出席」は、「職業分類の原則」とともに、ロータリーの基本原則です。またロータリーの三大義務として例会出席があげられています。今年度は「出席率の高いクラブを目指す。」をスローガンに掲げ、ホームクラブ出席率 90 % 以上、修正出席率 100 % を目標としたいと思います。仕事の事情などで、例会に出席できない方には、メークアップの促進をしていきたいと思います。

また、食費の無駄をなくすため、やむなく例会を欠席される場合は、前週の金曜日までに事務局にご連絡をお願いいたします。皆様のご理解・ご協力よろしくお願ひいたします。

メークアップの定義：席の前 2 週間または後 2 週間以内に別のロータリークラブの例会か他の所定の会合に出席すれば、自己の会員身分を守り、出席のクレジットをうけることができる。

クラブ外メークアップ：他のクラブの例会、地区大会、東輪会

クラブ内メークアップ：理事会、クラブ協議会、社会奉仕活動、情報集会、

各委員会の打合せ（レポートを幹事に提出）

委員会報告

東輪会実行委員長 細川勝治

皆様、こんにちは。

今年度、東輪会実行委員長を仰せ付かりました細川です。

9 月 10 日（月）の東輪会での基調講演には近畿大

学の理事であり近畿大学水産研究所の名誉顧問でもあります熊井英水先生に近大マクロの完全養殖についての御講演をして頂くことになりました。マクロの完全養殖の成功に至る、今までのあゆみについての苦労話等をお話して頂きます。実行委員会に於きましては、第三回準備委員会を7月30日、第四回を9月3日に行い、来たる9月10日(月)の東輪会合同例会に備えたいと考えております。又、10月16日(火)には東輪会ゴルフコンペを飛鳥カントリークラブに於きまして開催致しますので全会員の御協力の程、宜しくお願ひ致します。

西日本豪雨災害ボランティア 岩橋竜介、伊藤雄一

8月3日に日帰りで岡山の真備町にボランティアに行ってまいりました。私と伊藤さんも参加してくださいり、早朝に大阪を出て、午前中と、午後2時頃まで作業(泥出し、清掃など)をして作業を終了しました。



この川が氾濫したんですね。今の穏やかさからは想像もできませんでした。昨日は酷暑の中でしたが、なんとか熱中症からは守られてボランティアできました。日陰が心地よいと思うくらいでしたし、屋外でも扇風機の風があれほど心地よいと思ったことはありませんでした。現場の過酷さがよく分かりました。しかし、私たちは1日頑張ったらまた快適な生活に戻りますが、被災者は先が見えない中で、肉体的にも精神的にも苦しみ続けなければならないことを思うと胸が痛みました。伊藤さんも本当に良く頑張ってください、心強かったです。往復の車中も本当に有意義な話ができとても充実した1日となりました。

(グループライン配信文章より抜粋)



